

化学療法プロトコール

申請日： 令和 6年6月10日 申請医師： 熊谷 秀基
 診療科： 外科 癌腫： 胆道がん
 実施区分： 入外共通

管理番号	C050020	レジメン名： GEM+CDDP+Pmab(キイトルーダ)
1コース期間	3週	総コース数

備考：

- ・ゲムシタピンの開始直後の血管痛に注意する。もし、訴えがあった場合には温めるなど試みる。ゲムシタピンの投与時間は30分。
- ・シスプラチン：腎障害時の投与変更例Cr₆₀~46(25%減量) 45~31(50%減量) 30_≧(使用中止)
- ・ペムプロリズマブ：希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする。0.2μmインラインフィルターを使用する。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	キイトルーダ	200 mg/body		自動	点滴	day1
2	ゲムシタピン	1000 mg/m ²		自動	点滴	day1, day8
3	シスプラチン	25 mg/m ²		自動	点滴	day1, day8

備考：

実施内容

実施内容	処方
day1 処方 <内服> 臨時 <4mg> デカトロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 2日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <2> 点滴 キイトルーダ 200 mg/body セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆30分で点滴 ★0.2μmインラインフィルターを使用する ★希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする <3> 点滴 ハロセトロン点滴静注ハック® 0.75mg/50mL「タイホ」 1袋 アカリ点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 デキサル注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 デキサル注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴 <4> 点滴 ゲムシタピン 1000 mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆30分で点滴 <5> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 0.4管 ☆2時間で点滴 <6> 点滴 フロセミド注20mg「NIG」(ラジックス) 1A セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆15分で点滴 <7> 点滴 シスプラチン 25 mg/m ² セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食を抜去 <8> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <9> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 day8	処方 <内服> 臨時 <4mg> デカトロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 2日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <2> 点滴 ハロセトロン点滴静注ハック® 0.75mg/50mL「タイホ」 1袋 アカリ点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 デキサル注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 デキサル注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴 <3> 点滴 ゲムシタピン 1000 mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆30分で点滴 <4> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 0.4管 ☆2時間で点滴 <5> 点滴 フロセミド注20mg「NIG」(ラジックス) 1A セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆15分で点滴 <6> 点滴 シスプラチン 25 mg/m ² セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食を抜去 <7> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <8> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴